

# 校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成 28 年 12 月 22 日 NO.26 (124)

## 平成 28 年度 2 学期終業式

今日は2学期最後の日、終業式です。今学期は展覧会があり、一人一人の個性が花開き、大きな成長の様子を見せてくれました。また、社会科・生活科見学やその他の様々な行事なども行われ大活躍の子供たちでした。もちろん、日々の学習においても、それぞれの児童が頑張りを見せ、確かな学力の伸長に一生懸命に努めてきました。

さて、終業式では、国立七小の終業式恒例の『学年代表児童のあゆみ所見』を紹介しました。一人一人の児童がどのような頑張りをを見せてくれたのか、また、課題に対してのチャレンジの様子などを全校児童の前でお話しするものです。毎回、児童全員のあゆみを紹介したい思いではありますが、時間がなく、いつもとても残念に思っています。

また、これまでの終業式でのお話では、妖怪ウォッチのジバニャンが登場したり、サンタクロースになった6年生がパフォーマンスをしてくれたりしました。そこで、今年は何をやるかといろいろと考えましたが、『ペン』と『リンゴ』を使いました。その他、筆と紙、鉛筆と紙、ドリルとノート、雑巾とバケツなど、様々なものを用意し、楽しくわかりやすくお話ししました。どんなお話があったかは、下の写真を見ながら、お子様に聞いてみてください。

さらに、『13』と『18』の数字を示し、クイズのようにして考えてもらいました。答えは冬休みに関係あるものです。同じくお子様に教えてもらってください。

最後に、「むじこ」と「けんこう」と書いたボードを見せ、校長先生からのお願いをしました。そして、1月10日の始業式には、事故や怪我などなく、みんなが笑顔で元気に集い会おうと約束し合い、終業式を終えました。

平成29年も、子供たち一人一人が、日々明るく健康で、『かしこく・やさしく・げんきよく』と、大きく成長してほしいと心より願っています。よいお年をお迎え下さい。



## サンタが街にやってきた？

あわてんぼうのサンタクロースが、一足早く谷保・富士見台の街にやってきました。そのサンタさんとは、赤い服や帽子などは身に着けてはいませんが、手には何かプレゼントらしきものをたくさん持っていました。だれにプレゼントかという、右の写真にもあるとおり、『見守り会』の人達へのものです。1年生が一生懸命に作成したXmasカード付のものです。中には???が入っているそうです。



国立七小の子供たちのために、雨の日も風の日も見守ってくれた地域のみなさんに、少しでも感謝の思いが届けばとの、全校児童の願いが込められたものです。明年も、どうかよろしく願いいたします。平成29年も保護者・地域の皆様にとって、素晴らしい年になりますように……。